



校内課題研究発表会が行われました

平成30年1月24日に、校内課題研究発表会が行われました。各科を代表する3年生のグループが研究成果を発表し、1・2年生もメモを取りながら真剣に話を聞いていました。今年度は当校が行っている「新工みらいプロジェクト」より、英語による発表を盛り込み、更にSPHに関連する発表も機械科、電気科、土木科からありました。例年にもまして多くの来賓のご臨席を頂き、非常に内容の濃い時間になりました。

発表内容

機械科：環境に優しい2ストロークエンジンの研究 vol.3 クリーンエンジンの研究「新潟工業 model」

電気科：地中熱ヒートポンプの研究～地中熱を利用したエアコンの制作～

土木科：土木の技術探求!!土木のプロを目指せ!

工業化学科：金属回収～基板から金を取り出す～

建築科建築コース：水辺の旅路～市民の憩いの場の提案～

建築科建築設備コース：「建築設備を伝える」教育プログラムの開発～ものづくりを目指す小・中学生に向けて～

これらはSPHの予備研究の発表でした!



電気科ヒートポンプ研究の発表



エンジンの始動実演

～生徒の感想～

- ・ 昨年の問題点を解消し新たな課題を見つけ、技術が進歩することを知ることができた
- ・ どの科の内容もとても興味深く来年自分たちが行う上でどうすればよいかなど学ぶべき点が多くあった
- ・ 地中熱を有効に活用したヒートポンプで冷房と暖房に利用することに興味を持てた
- ・ 先輩の一生懸命な取り組みに、私たちも負けまいと取り組みたいと思った
- ・ 普段は設備に関係した事しか勉強していないから、この発表会を機会に他の科の事も知ることができ良かった

生徒の変容

SPH事業の発表を含め科をまたいだ研究成果の発表を聞き、お互いの行っている研究内容を知ること自分たちの行っていることがどうつながるのかを改めて認識することが出来た。1年生、2年生は、来年度以降の取り組みに向け更に意欲的になれる発表会となった。